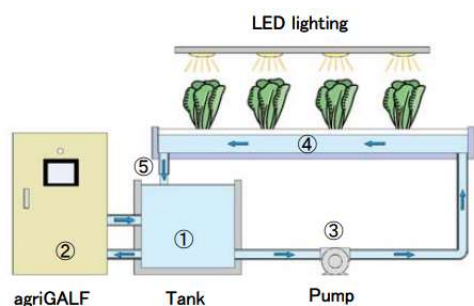
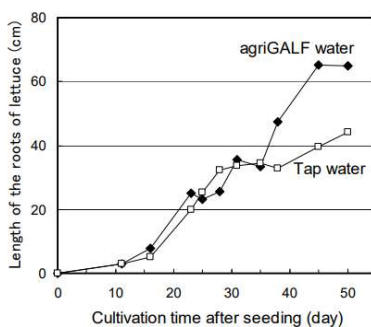


テーマ：野菜(レタス)栽培でのファインバブル技術応用



agriGALFを用いた水耕栽培の概略図



水の違いによるレタスの根の成長過程



【 社会的な課題 】

- ・気候変動による野菜の生育不良
- ・人口増大による食糧不足

【 取組み内容 】

植物の根は呼吸を行い養水分を吸収する組織であり、根が伸張していくには空気(酸素)が必要である。レタスの成長を促進する為に、UFBを生成することで、水中の酸素濃度を高濃度化する。

【 ファインバブルの作用・原理 】

agriGALFでUFBを生成し、水中の酸素濃度を高濃度化することで、レタスの根や葉の成長が促進されたことが確認された。

【 使用機器 】

GaLF式(加圧溶解式)の装置を選定。
水に圧力をかけて空気(酸素)を溶け込ませることで、溶存酸素量を上げることが出来る。

【 各種効果 】

- 根の成長差(agriGALF水/水道水)：147%
 - 葉の成長差(agriGALF水/水道水)：271%
- ※根、葉ともに播種後栽培日数50日目での比較

■企業名称 IDEC株式会社 ファインバブル業務推進グループ

■お問合せ先 TEL:06-7668-1020 URL:<https://jp.idec.com/idec-jp/ja/JPY/solutions/ultrafinebubble>